

兔絲子

じ、塊をなすなり。

〔新撰字鏡〕菟絲子福奈志乃綱

〔本草和名〕菟絲子、一名菟蘆、一名菟縷、一名蘆蒙、一名玉女、一名赤網、一名菟葉本條、一名菟丘沙已上出兼。菟糸子者人精也出范注方。和名福奈之久佐。

〔和爾雅〕菟絲子菟縷菟蘆火談

〔物類稱呼〕兔絲ねなし三植、かづら。東國にてさうめんぐさと云、筑前にてうしのさうめんと云、

按に下野の國日光山さうめん谷の水中に此草を、し、東武には隅田川に有、

〔重修本草綱目啓蒙〕菟絲子子ナシカヅラウシノサウメン江州ツリアチサウムマゴ

一名無根藤正醫學、藤蘿異名物、黃絲草先醒齋、金線藤楊州府志、迎陽子藥譜、狐絲西陽雜俎、野狐

漿草附方、鳥麻月令、老禿鷲異名物

二三月舊子地ニアルモノヨリ、細絲ノ如キモノヲ生ズ、一頭ハ地ニ入テ根ノ如シ、其絲一寸餘ノ

ビテ、傍ノ草木ニトリツキ纏ヘバ、其本枯レ、隨テ長ジ隨テ枯ル、其纏ヘル所ヨリ草木ノ津液ヲ吸

フ、モシ始メ旁ニトリツクベキ草木ナケレバ枯ル、其藤漸ク蔓延ス、始メハ白ク後ハ黃白色又黃

赤色トナル、大サ一分許多ク枝ヲ分チ、草木ノ頂ニ亂布シテ、索麪ヲ散スルガ如シ、夏ノ末花ヲ開

キ穂ヲナスコト二三寸、白色ニシテ筒子ツギ様ヲナシ、椋木アセボノ花ノ如ニシテ小シ、後實ヲ結ブ、濶サ一

分長サ一分餘、熟シテ褐色微黒内ニ二子或ハ三四子アリ、コレ藥用ノ菟絲子ナリ、實熟シテ蔓黒

色ニナリ枯ル、始終葉根ナシ、一種海濱ニ生ズルモノハ蔓細ク子小ナリ、今藥舖ニ賣ルモノ多ク

ハコレナリ、

〔草木育種〕兔絲子下品

和名ねなしかづらといふ、日光足尾、江戸早稻田本所邊稀に在所あり、